平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月30日

上場会社名　東邦チタニウム株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5727　URL　http://www.toho-titanium.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 杉内　清信
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長　(氏名) 松原　浩　TEL 0467-87-2614

四半期報告書提出予定日　平成25年8月9日　配当支払開始予定日　未定
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	8,884	△4.1	△594	—	△628	—	△670	—
25年3月期第1四半期	9,264	10.3	451	—	440	—	389	△14.3

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　△519百万円　(—%)　25年3月期第1四半期　369百万円　(△13.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△9.43	—
25年3月期第1四半期	5.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	100,917	38,996	38.5
25年3月期	101,900	39,732	38.9

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　38,897百万円　25年3月期　39,630百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		0.00	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
(注)平成26年3月期の期末配当につきましては現在未定であり、今後、予想が可能となった時点で速やかに開示します。

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,400	△14.0	△2,500	—	△3,000	—	△3,100	—	△43.56
通期	33,100	△17.4	△3,400	—	△4,200	—	△4,300	—	△60.42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	71,270,910 株	25年3月期	71,270,910 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	96,682 株	25年3月期	96,652 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	71,174,251 株	25年3月期1Q	65,924,406 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページに記載の「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

１.当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２.サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３.四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
(継続企業の前提に関する注記) …… 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… 8
(セグメント情報等) …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間（平成 25 年４月１日～平成 25 年６月 30 日）におけるわが国経済は、新政権による経済政策や金融緩和への期待感から株価の上昇や円安基調など景気回復の兆しが見られたものの、欧州債務危機の長期化や新興国の景気減速懸念等から、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社における事業環境については、金属チタン事業の需要が、航空機向けの在庫調整等に加え、造船、電力等の一般工業向け需要の低迷と在庫調整等により厳しい調整局面にあります。一方、機能化学品事業は堅調に推移しました。

このような状況下、当第１四半期連結累計期間の売上高は前年同期比 4.1%減の 88 億 84 百万円となり、経費削減等に取り組んだものの、営業損失５億 94 百万円、経常損失６億 28 百万円、四半期純損失６億 70 百万円となりました。

金属チタン事業

金属チタンは前期後半より航空機のサプライチェーンにおける在庫調整及びスクラップ使用比率の増加に伴うスポンジチタン使用比率の減少により需要は低迷しました。更に一般工業向けにおいても需要の低迷と在庫調整等により需要が大幅に減少しました。

販売量については、主力製品であるスポンジチタン及びチタンインゴット共に前年同期に対し減少いたしました。スポンジチタンの生産については、需要減に対応し、本年４月から生産能力に対し約 40%の減産を行っております。

これらの結果、当事業の売上高は前年同期比 9.3%減の 66 億円となり、減産等による影響もあり６億 45 百万円の営業損失となりました。

機能化学品事業

触媒製品の売上高は、増販及び円安等により前年同期に対し増加いたしました。

超微粉ニッケル及び高純度酸化チタンについては、一部の減販の影響により、売上高は前年同期に対して減少いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は前年同期比 15.1%増の 22 億 84 百万円となり、営業利益も前年同期比 53.3%増の５億 13 百万円となりました。

セグメント別連結売上高　（単位：百万円）

区　分	26年３月期 第１四半期	25年３月期 第１四半期	増減率
金属チタン事業	6,600	7,279	△9.3%
機能化学品事業	2,284	1,985	15.1%
合　計	8,884	9,264	△4.1%

セグメント別連結営業利益　（単位：百万円）

区　分	26年３月期 第１四半期	25年３月期 第１四半期	増減率
金属チタン事業	△645	721	－
機能化学品事業	513	335	53.3%
全社費用	△462	△605	－
合　計	△594	451	－

（２）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、たな卸資産の増加があったものの、売掛債権の回収による減少等により、前連結会計年度末比９億 83 百万円の減少となりました。

負債の部は、長期借入金の約定返済を主因に、前連結会計年度末比２億 47 百万円の減少となりました。

純資産の部は、利益剰余金の減少等により前連結会計年度末比７億 36 百万円の減少となりました。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の 38.9％から 38.5％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、連結業績予想につきましては、前回予想（平成 25 年４月 30 日）を変更しておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,531	2,021
受取手形及び売掛金	10,162	6,575
商品及び製品	13,550	16,148
仕掛品	5,468	5,096
原材料及び貯蔵品	7,086	7,683
繰延税金資産	107	103
その他	1,147	773
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	39,048	38,396
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27,478	27,481
減価償却累計額	△10,699	△10,929
建物及び構築物（純額）	16,779	16,551
機械装置及び運搬具	81,677	81,764
減価償却累計額	△48,238	△49,280
機械装置及び運搬具（純額）	33,439	32,484
工具、器具及び備品	2,414	2,405
減価償却累計額	△2,021	△2,033
工具、器具及び備品（純額）	393	372
土地	2,679	2,679
リース資産	9,514	9,822
減価償却累計額	△3,058	△3,445
リース資産（純額）	6,456	6,377
建設仮勘定	2,095	3,053
有形固定資産合計	61,842	61,518
無形固定資産		
ソフトウエア	216	217
その他	179	169
無形固定資産合計	395	387
投資その他の資産		
投資有価証券	208	211
長期貸付金	276	275
破産更生債権等	2,422	2,518
繰延税金資産	2	2
その他	146	144
貸倒引当金	△2,442	△2,538
投資その他の資産合計	614	613
固定資産合計	62,852	62,520
資産合計	101,900	100,917

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,915	4,170
短期借入金	27,576	27,226
リース債務	1,376	1,381
未払法人税等	249	81
賞与引当金	603	301
役員賞与引当金	0	0
事業撤退損失引当金	338	242
その他	1,706	1,713
流動負債合計	34,765	35,116
固定負債		
長期借入金	20,121	19,623
リース債務	5,358	5,274
退職給付引当金	536	523
繰延税金負債	451	449
資産除去債務	928	933
その他	6	－
固定負債合計	27,402	26,804
負債合計	62,167	61,920
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,963	11,963
資本剰余金	13,022	13,022
利益剰余金	14,944	14,060
自己株式	△75	△75
株主資本合計	39,855	38,970
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17	20
繰延ヘッジ損益	△252	△125
為替換算調整勘定	9	32
その他の包括利益累計額合計	△225	△72
少数株主持分	102	98
純資産合計	39,732	38,996
負債純資産合計	101,900	100,917

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	9,264	8,884
売上原価	7,353	8,180
売上総利益	1,911	703
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	257	284
賞与引当金繰入額	47	53
退職給付費用	14	12
研究開発費	405	308
その他	735	638
販売費及び一般管理費合計	1,460	1,298
営業利益又は営業損失（△）	451	△594
営業外収益		
受取配当金	0	0
為替差益	129	－
デリバティブ利益	－	72
物品売却益	14	6
雑収入	15	17
営業外収益合計	160	95
営業外費用		
支払利息	123	112
為替差損	－	13
支払手数料	43	0
雑損失	4	3
営業外費用合計	170	129
経常利益又は経常損失（△）	440	△628
特別利益		
固定資産売却益	4	－
特別利益合計	4	－
特別損失		
固定資産除却損	3	2
ゴルフ会員権評価損	0	－
特別損失合計	3	2
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	441	△631
法人税、住民税及び事業税	61	36
法人税等調整額	△14	3
法人税等合計	47	40
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	393	△671
少数株主利益又は少数株主損失（△）	3	△0
四半期純利益又は四半期純損失（△）	389	△670

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	393	△671
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15	2
繰延ヘッジ損益	△10	126
為替換算調整勘定	1	22
その他の包括利益合計	△24	152
四半期包括利益	369	△519
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	365	△518
少数株主に係る四半期包括利益	3	△0

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第１四半期連結累計期間（自 平成 24 年４月１日～至 平成 24 年６月 30 日）

１.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（百万円）

	報告セグメント			調整額（注 1）	四半期連結損益計算書計上額（注 2）
	金属チタン事業	機能化学品事業	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	7,279	1,985	9,264	－	9,264
セグメント間の内部売上高又は振替高	239	2	242	△242	－
計	7,519	1,987	9,507	△242	9,264
セグメント利益	721	335	1,056	△605	451

（注）1. セグメント利益の調整額△605 百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第１四半期連結累計期間（自 平成 25 年４月１日～至 平成 25 年６月 30 日）

１.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（百万円）

	報告セグメント			調整額（注 1）	四半期連結損益計算書計上額（注 2）
	金属チタン事業	機能化学品事業	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	6,600	2,284	8,884	－	8,884
セグメント間の内部売上高又は振替高	250	1	251	△251	－
計	6,850	2,285	9,136	△251	8,884
セグメント利益又は損失(△)	△645	513	△132	△462	△594

（注）1. セグメント利益又は損失の調整額△462 百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。